

第32回 愛媛緩和ケア研究会事例研究会

第1群：コミュニケーション

座長：四国がんセンター 井上実穂

コメンテーター：松山ベテル病院 坪田信三

1) 終末期がん患者のコミュニケーションに難渋したケースの関わりを振り返る

済生会今治病院 長山幸仁

2) 末期がん患者に対してのアートセラピーの有効性に関する一考察

松山ベテル病院 田中美和

3) 十人十色の悲嘆ケア

訪問看護ステーションコスモス 塚本和恵

4) 最期まで夫と住み慣れた自宅で過ごしたい

～在宅がん終末期の療養者・家族を支えるACP支援～

訪問看護ステーション愛媛 竹原裕美

第2群：スピリチュアルケア

座長：松山市民病院 東方智香

コメンテーター：たんぼぼクリニック 矢野博文

1) 苛立ちを表出する患者との関りを振り返って

松山ベテル病院 土居良美

2) 終末期がん患者から学んだスピリチュアルペイン

松山市民病院 宇都宮理紗

3) 透析終末期の看取りから学ぶ

北条病院 伊藤絢子

第3群：チーム体制

座長：四国中央病院 石川美保

コメンテーター：美須賀病院 小松次郎

1) かかりつけ患者の緩和ケア期カンサーボード：診療所・放射線治療連携

まつやま余戸南診療所 大城久子

2) 自己主張が強いがん患者との関わりを振り返って

住友別子病院 加藤留理

3) 多職種協働によるがん終末期患者のケアの実践

～患者のナラティブから実現したケア～

HITO 病院 藤田倫加

日時 2024年11月16日(土) 13時～16時30分

場所 四国がんセンター

会費 一般 3000円 学生 1500円

*参加ご希望の方は、当会への入会が必要です
*今年度年会費をお支払済の方は無料です

問い合わせ：愛媛緩和ケア研究会事務局（松山ベテル病院内）

Tel：089-925-5000 mail：ehimekanwa@bethel.or.jp